

2026年公表 各専攻アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）
（2027年4月入学者向け）

研究科	食物栄養科学研究科	
専攻	食物栄養学専攻	博士後期課程
<p>武庫川大学大学院食物栄養科学研究科食物栄養学専攻博士後期課程では、「MUKOGAWA COMPASS」に基づいた、本専攻のディプロマ・ポリシーを理解したうえで、本専攻のカリキュラム・ポリシーに則した教育課程を学ぶために必要な、以下に掲げる学力と意欲を有し、研究者として自立して研究活動を行う意向を持つ人の入学を受入れます。</p>		
知識	社会を理解し、食物栄養学に関する高度な研究能力を身につけるために必要な基礎学力を有している。	
姿勢	自他を尊重し、失敗を恐れず挑戦するしなやかな姿勢を身につける意欲を有している。	
	修士課程で培った専門性をさらに高め、食と健康に関する研究者として、自立して研究活動を行い、または高度に専門的な業務に従事するために必要な学識と能力を有したいと希望する者で、優れた資質を持ち、学問及び研究に対する意欲を有している。	
行動	自ら考えて表現すること、新たな価値を創造し、多様な人々と協働することへの意欲を有している。	
	①「食と健康」のより良い関係を理解するための基礎研究、応用研究を進め、教育研究者、食品研究開発者として活躍しようとする者、②臨床や福祉の現場で管理栄養士として高度な専門職業人を目指すとともに、多職種協働の中でリーダーシップを発揮しようとする者、③公衆衛生行政機関において保健医療政策を企画立案し、マネジメントしようとする者など、さまざまな分野で社会に貢献しようという意志を持っている。	